

富山県SDGs宣言実施状況報告書



2023年4月3日

企業・団体名住友生命保険(相)富山支社 代表者名 富山支社長 関戸 正浩

富山県SDGS宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和4年4月1日~令和5年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
	【目標】 保険事業を通じた安心の提供
1	【実施状況】 ・2018年8月に販売開始、2022年3月までの累計販売件数が全社で100万件(富山支社管内で11,000件)を達成した住友生命「Vitality」については引続きご好評をいただいており、ご加入者の健康に対する意識・行動・健康状態が変化し死亡率・入院率が改善する等、ご加入者のウェルビーイング(よりよく生きる)に貢献しております。 ・2023年4月にはより幅広いお客さまの健康増進活動に貢献すべく、Vitality健康プログラム(健康増進活動)の一部を保険契約と切り離して単独で提供する「Vitalityスマート」を販売しております。 ・「ウェルエイジングサポートあすのえがお」(介護関連サービス)を提供しております。
	【目標】 持続的・安定的な成長の実現
2	【実施状況】 ・働き方変革として月1回以上の休暇取得を推進することで、業務の効率化と健康管理との両立を通じた生産性向上が図られています。 ・Vitality健康プログラムのリワードパートナーの拡充を進めています。
	【目標】 ステークホルダーとの信頼関係の構築
3	【実施状況】 ・子育て支援に資する「こども絵画コンクール」や「スミセイアフタースクールプロジェクト」に取り組んでおります。 ・使用済み切手の回収・換金によるボランティア活動に取り組んでおります。 ・公共財団法人 日本対がん協会主催のがん征圧を目指すチャリティー活動に参加しております。 ・一般社団法人 生命保険協会 富山県協会の「愛のふれあい募金」に協力しております。

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。